

汐留シティセンター

建物諸元(2016年1月現在)

所在	港区東新橋一丁目
主用途	複合ビル(事務所、情報通信、商業、医療、駐車場)
敷地面積	15,513 m ²
延床面積	219,110 m ²
階数	地上 43 階地下 4 階
竣工年月	2003 年 1 月
事業者・所有者	アルダニ・インベストメンツ・ピー・ティー・イー・リミテッド東京支店、 パナソニック株式会社エコソリューションズ [®] 社、 公益財団法人東日本鉄道文化財団、三井不動産株式会社
設計会社	ケビン・ローシュ・ジョン・インカル・アンド・アソシエイツ、 株式会社日本設計
施工会社	株式会社竹中工務店
管理会社	三井不動産株式会社
URL	http://www.shiodome-cc.com
テナント数	26 社(特定テナント 4 社)

主な評価項目

I 一般管理事項

- ・テナント様と定期的にCO2削減進捗会議
- ・ビルエネルギー使用量実績報告、省エネルギー削減項目の提案および省エネルギーご協力のお願い

II 建物、設備性能に関する事項

- ・共用部照明のゾーン細分化工事による照明点灯時間の削減と LED 化工事
- ・熱源二次ポンプインバータ制御システムと高効率モータの導入
上記等更なる省エネルギーを図っている。

III 運用に関する事項

- ・事務所内照明照度低減、共用部・駐車場照明の削減共用部照明点灯時間の削減、昼休み時間常室内照明の消灯
- ・中間期ペリメータの停止、駐車場ファン間欠運転
- ・トイレ給湯温度の見直し

<事業所の概要>

汐留地区の玄関口に位置する地上 43 階、地下 4 階の深いエメラルド・グリーンカーテンウォールが特徴的なビルで、ゆりかもめ新橋駅・地下鉄大江戸線汐留駅に直結、JR、地下鉄銀座線、浅草線、新橋駅から徒歩 2～3 分に位置しています。

アメリカの建築家ケビン・ローシュによる近未来を予感させるデザインで汐留シティセンターには日本を代表する企業の本社が集結。59 店舗からなる商業施設の、最上階にはスカイビューレストラン、低層階にはカフェ・レストラン・ショップ・サービス物販店・メディカルがあります。また、同敷地内には鉄道開業当時の新橋駅を復元して旧新橋停車場があります。



<事業所における環境負荷低減の取組>

当ビルは設計時に省エネルギー技術を積極的に取り入れており、環境・エネルギー優良建築物マークの認定を受けております。タワーの外壁カーテンウォールは、熱線吸収熱線反射ガラスを用いた複層ガラスなどにより高断熱化をはかることにより、建物の省エネルギー性能を飛躍的に高めています。事務所階照明器具は高効率照明器具を使用し、調光システムによる照度調整が可能となっています。

建物の熱エネルギーについては、地域冷暖房施設から供給を受けておりますが、熱源二次ポンプはインバータに加え台数制御システムを導入しております。その他、空調機変風量システム、外気冷房、全熱交換器の採用、衛生設備では節水型便器を設置しております。

既存設備はすでに省エネルギー対応が多く、大幅な設備更新は出来ない環境にありますが、ビル入居テナント様と定期的にCO2削減進捗会議を実施のうえ、ビルエネルギー使用量の実績報告およびトップレベル申請に伴う各種省エネルギー項目等実施のお願いをさせていただきました。各テナント様、オーナー様の絶大なご理解・ご協力があり、エネルギー削減効果が出ております。

今後も引き続き、エネルギー削減に取り組んでいく所存でございます。

